

Tokyo University of Agriculture and Technology

東京農工大学

機械システム工学科/工学専攻

機究会



Department of Mechanical Systems Engineering KIKYUKAI



機究会とは

- 会員企業様と学生・教員の交流
- 会員企業様との共同研究の促進
- 企業技術者・研究者の再教育
- 本学研究成果の社会還元

年会費は、1口10万円より
御入会頂けます。
*就職セミナーは2口以上より
御参加頂けます。

を目的とした会員企業様のための場です

機究会の多彩なイベント

本学学生との交流のための

就職セミナー

- 就職セミナー
- 特別講演会
- 技術交流会
- 会員企業様による技術紹介
- 学生の研究成果のポスター発表
- 会員企業様への見学会

などを開催しています



企業との懇親会

機究会活動報告(2024年度)

就職セミナー(9月下旬)

約20社の機究会会員企業様に農工大にお越しいただき、企業の技術紹介や就職への心構え等の講演会を行いました。大学院1年生と学科3年生を中心に約160名が参加しました。

講演会後の懇親会では、企業のポスター展示の前で会員企業様と学生が交流をしました。

技術交流会(2025年1月下旬)

機究会会員企業様へ本学科の研究を紹介致しました。教員からの研究シーズ紹介の他、博士前期課程1年生（8研究室）が研究内容を発表し、会員企業様からのコメントや質問を通じて交流しました。

ポスター発表会と懇親会では、会員企業の皆様と学生が直接話して交流する場になりました。

工場見学会(10~12月)

関東コースと関西コース、合計4社の機究会会員企業様の工場を実際に見学させていただき、OB/OGとの座談会の場もご提供いただきました。

工場見学会



研究・产学連携が盛んな農工大

QS Asia University Rankings 2024

QS World University Rankings 2025

QS WUR by Subject 2024

教員あたり論文数

教員あたりの被引用数

農林学の学術界での評価

国 内 **3** 位

国 内 **5** 位

国 内 **1** 位

アジア3位／世界18位

東京農工大学は、研究大学として世界でも高い評価を受けています。研究成果は国際的に認知されたジャーナルで積極的に発表しており、教員あたりの論文数やその被引用数は極めて高いレベルにあります。高い研究力は学会だけでなく、産業界からも高く評価されており、企業との共同研究も活発です。

基礎から応用に至る高い研究力で

社会の課題を解決します。

東京農工大学 機械システム工学科／工学専攻 機究会（事務担当 植田）
〒184-8588 東京都小金井市中町2-24-16

お問い合わせ

TEL: 042-388-7073 E-mail: kikyukai@m2.tuat.ac.jp

